

校訓

- 明るい子ども
- 考える子ども
- がんばる子ども

にれ



下川町立下川小学校

学校便り

第11号

令和8年2月27日発行

【年度の重点】どの子にも「笑顔」と「自信」そして「居場所」を！

教育目標 「未来につむぐ 自分らしさの創造」

年度の重点～学び合い、関わり合いを通して広がる笑顔と確かな成長！

下川小学校長 高館 正司

朝の冷え込みの中にも、やわらかな日差しが感じられる日が増えてきました。少しずつ季節が「春」へと動いていることを実感しています。

さて先日、子どもたちと教職員で伊藤選手、二階堂選手への激励メッセージを作成する活動を行いました。「がんばってください」「応援しています」など、一人一人が心を込めて言葉を書き込む姿が見られました。中には「失敗しても大丈夫」といった言葉もあり、選手の気持ちを想像しながらどのような言葉で応援しようかと考える子どもたちの様子がうかがえました。世界の大舞台に挑む選手たちを、自分たちのことのように応援する温かな時間となりました。

閉幕したミラノ・コルティナオリンピックでは、連日、選手たちの躍動する姿が報道されました。世界の舞台で自分の力を発揮しようとする姿は、私たちに大きな勇気を与えてくれます。その結果の裏には、数えきれない努力や思うようにいかなかった経験があることも伝えられており、それでも前を向いて挑み続ける姿勢に心を打たれます。

この姿は、子どもたちの学校生活とも重なります。学習や運動、人との関わりの中で、うまくいかないことや迷うこともあります。しかし、その経験の一つ一つが、自分のよさや新たな可能性に気付くきっかけとなります。「やってみよう」と一歩踏み出す挑戦の積み重ねが、子どもたちの成長を支え、自分らしさを育てていきます。

夢や目標は大きなものでなくてもかまいません。「ここをがんばりたい」「これができるようになりたい」という思いをもち続けることが、成長への力になります。挑戦を続ける人の姿は、結果だけでなく、その過程の努力やあきらめない心の大切さを教えてくれます。

こうした姿に学びながら、本校では来年度、新たな教育目標、年度の重点のもと、子どもたちにとって次のような学校を目指し、教育活動を推進してまいります。

①失敗を恐れず挑戦し、学ぶ喜びや達成感を味わいながら、笑顔があふれる学校②自分のよさや可能性に気付き、成功体験を積み重ねる中で自信を深めていくことができる学校③自他の違いを認め合い、自分らしさを大切にしながら、安心して過ごすことができる学校④夢や希望をもち、見通しをもって取り組みながら、成長していくことができる学校。

子どもたちは、人と関わる中で多くのことを学びます。友達と関わり合い・教え合い、支え合う経験の中で、自分の役割に気付き、「自分も誰かの力になれる」という実感を重ねていきます。そうした関わり合いは、助けられる側だけでなく、助ける側の心も育て、学びをより深いものにしていきます。

一人では気付けなかった考えに出会い、励ましの言葉に支えられながら挑戦を続けることが、笑顔の広がりや確かな成長につながっていきます。これからも子どもたちが安心して挑戦できる環境を整え、互いに認め合い、高め合える「魅力ある学校」づくりを進めてまいります。

3月の主な行事予定

- 2日(月) 安全点検日
- 4日(水) かがやき学級(発表会・卒業を祝う会)
- 6日(金) 6年生を送る会
- 9日(月) 卒業式練習(卒) 1年生参観日
- 10日(火) 同窓会入会式
- 11日(水) 卒業式練習(卒・在)

- 13日(金) 卒業式練習(全・卒)
- 16日(月) 卒業式練習(全・在)
- 17日(火) 卒業式総練習
- 18日(水) 卒業式練習(卒)
- 19日(木) 第117回卒業証書授与式
- 20日(金) 春分の日
- 25日(水) 修了式 離任式 全校4時間授業  
職員会議



令和8年度 始業式 4月7日(火)  
入学式 4月8日(水)

# 今年度最後の参観日 ありがとうございました

24日(火)から始まった今年度最後の参観日、たくさんの保護者の皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。1年間の学びで一人一人の個としての成長、学級という集団としての成長が感じられたことと思います。

今年度も残り1ヶ月となりました。6年生を送る会や卒業式に向けての活動を通し、進学・進級に向けて取り組んでいきます。(1年生は3月9日に参観日を延期しています)



## 全国体力・運動能力調査結果

毎年5年生は全国体力・運動能力調査を行っています。その結果が学校に届きました。その結果と併せて、1学期に実施している全校体力テストの結果とともにお知らせいたします。

【成果】3年前から下小の課題であった「50m走」「20mシャトルラン」は、体力向上の取組により成果が出てきている。

【課題】学年間や男女の差が大きい。

【運動能力調査結果(5年生のみ)】

- 日常的に運動している児童や運動への興味関心が高い児童が多い。
- インターネットやテレビ、ゲームなどに触れる時間が5時間以上の子がいる。



【今後の取組】

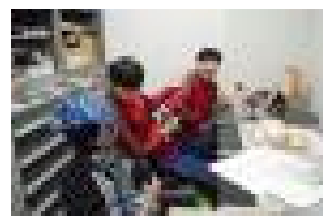
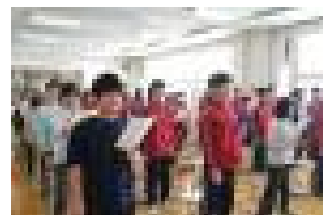
- 体育や体育的行事ではねらいや目標を明確にし取り組ませる。
- 休み時間等で楽しく体を動かせるようなコーナーを設置する。
- インターネットなどのメディアとの関わり合い方について学ぶ機会をつくる。

(2月19日に高学年は消費者教育にて、SNSやLINE、スマホの上手な利用法について学習しています。)

## 中学校生活1日体験

13日(金)、6年生が1時間目から帰りの会、希望者は部活動まで中学校で過ごす体験をしました。6年生が安心して中学校生活を送れるようにということをねらいとした小中一貫教育の取組の一つです。

生徒会が作成した動画を見て心が軽くなったり、授業参観をして4月からのイメージをもったり、また、中学生と一緒に楽しく授業交流をして中学生の実力に感動したりと、6年生にとって中学校生活に大きな期待をもつことができる1日となりました。



## お詫び

2月6日の暴風雪による臨時休校の連絡が遅くなり、大変ご迷惑をおかけいたしました。登校時刻までに間に合わなかったり、また、高学年のお弁当の準備に手間をおかけしたりするなど、全児童の安全・安心の確保ができず、ご心配やご不安な思いをしたことと思います。下川町教育委員会とスムーズな連絡体制を整え、『かわら版』に記載のとおり各家庭へ6時45分までにはご連絡することといたします。